平成27年度　行動計画・進捗管理（案）	総務委員会	責任者：　松井　隆	2015.4.1

■行動指針（各委員会の該当する行動指針）

（1）総務・事務所管理
（2）財務・会計
（3）会員・協賛団体拡大
（4）会規・会議

■中期計画（24年度スタート、3年の重点活動施策）

	26年度	27年度
1. 事務所管理	←	→
2. 財務・会計	←	→
3. 会員及び協賛団体拡大	←	→
4. 会規・会議	←	→

■今年度（27年度）の行動計画

行動指針No	業務活動名	業務活動内容	担当	スケジュール・進捗状況　P:計画検討　D:実施　C:評価報告　A:改善												チェック
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	総務 事務所管理	1-1　事務所管理(事務所整備、PC管理) 1−2　委員会等活動の支援 1-3　本部への報告	滝沢、仲野、今住、野坂、濱田	P		←			D						C	
2	財務 会計	2-1　収入の確保 2-2　予算作成 2-3　出納管理（適切性・有効性・透明性管理）	山本、今住、松井	P	←				D						C →	
3	会員 協賛団体	3-1　会員拡大（会員名簿・分析等による委員会活動サポート） 3-2　協賛団体の拡大 3-3　会員連絡 3-4　会員分析	松井、滝沢、今住、濱田	P	←				D						C →	
4	会規 会議	4-1　規程類整備 4-2　議事録整備	今住、仲野、佐方、野坂	P	←				D						C →	

企画委員会　平成27年度　行動計画・進捗管理	委員会名　：　企画委員会	責任者:企画委員長　保坂	2015.5.28

■行動指針（企画委員会に該当する行動指針）

（1）技術士倫理の啓発に努め、CPDにより技術者の資質向上に努める。
⇒CPDの実施

（2）産・学・官との交流を深め、連携を積極的に行い、技術士の活用を促進する。
⇒企業向けセミナー　産学官との交流基盤づくり検討

■中期計画（3年の重点活動・施策）

27年度	28年度	29年度
1．CPDカテゴリー増加と内容検討	1．CPDカテゴリー毎の内容充実	1．CPD外部に向け発信

■今年度（27年度）の行動計画

行動指針No	業務活動名	業務活動内容	担当（下線：主推進者）	スケジュール・進捗状況　P:計画検討　D:実施　C:評価報告　A:改善												備考欄
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
（1）	CPD実施	方針:カテゴリー毎の内容充実	熊田、進藤，志澤													
		①CPD講演会合格者祝賀会	大柳	P	D											
		②年次大会　CPD特別講演会			P	P	D									
		③見学会				P	P	D								
		④防災研修会.					P	P	D							
		⑤開業技術士の経験ノウハウ					P	P		D						
		⑥CPD研修（ISO規格改定）						P	P	D						
		⑦県庁技術士会との合同勉強会							P	P	D					
		⑧企業経営者・技術者による講演							P	P	D					
		⑨倫理研修会								P	P	D				
		⑩新春講演会									P	P	D			
		⑪企業支援事例										P	P	D		
		⑫企業向公的支援策研修会											P	P	D	
（2）	交流拡大と継続	方針:計画的な実施	桑島、河北、古畑、													
		①大学との連携　千葉大　千葉工大　日大ほか	村上	P	D		D	D			D				D	
		②企業向研修会検討（国、県、市の助成制度ほか）											D	D		
		③千葉エリアオープンフォーラム等への参加、情報入手		P				D							D	
(1)	運営企画	企画委員会開催（メール会議含む）ほか運営	保坂、仲野		D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	
		CPD会計			D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	
		運営企画　事業計画・報告策定　　進捗管理		D	進捗管理→→→										D	

平成27年度　行動計画・進捗管理（案）	広報委員会	責任者：　川畑真一	2015/5/16

■行動指針（千葉県支部会員への活動報告を軸足とする）

（1）千葉県支部Webサイトの充実と内製化の推進
（2）連絡網の充実
（3）会報発行の検討と発行
（4）会員拡大作戦
（5）月刊「技術士」を含む外部への記事執筆投稿推進

■中期計画（3年の重点活動・施策）

25年度	26年度	27年度
1. Webサイト充実化	1. Webサイト充実化	1. Webサイト充実化
2. 会報の発行	2. 会報の発行	2. 会報の発行
3. 連絡網充実化	3. 連絡網充実化	3. 連絡網充実化
4. 会員拡大作戦	4. 会員拡大作戦	4. 会員拡大作戦

■今年度（26年度）の行動計画

行動指針No	業務活動名	業務活動内容	担当	スケジュール・進捗状況　P:計画検討　D:実施　C:評価報告　A:												備考欄
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	Webサイトの充実と内製化の推進	①コンテンツの募集				P	P	P	D	D	D	D	D	D	D	①の後試
		②Web掲載ガイドの検討							P	P	P	P	D	D	D	
2	会報発行の検討と発行	①発行の枠組み検討				P	P	D	D	D	C					2回発行へのチャレンジ
		②執筆者の募集・依頼						P	D	D		P				
		③原稿収集						P	D	D			D	D		
		④編集								D				D		
		⑤印刷・発行・Web化						P			D	P			D	
3	連絡網の充実	①同報メールを受信できる会員の拡大				P	P	D	D	D	D	D	C	A	A	
		②代表メールの情報共有				P	P	D	D	D	D	D	D	D	D	
4	会員拡大作戦	①千葉県支部のPR		D	D								D			歓迎会
		②他委員会・団体との連携					P	P	D	…	…	…	…	…	D	随時
		③CPD等イベントと連携した活動参加誘引					P	P	D	…	…	…	…	…	D	随時
5	外部記事投稿	①　記事投稿の紹介と好事例の発掘		D	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	D	機会作成

平成２７年度　行動計画・進捗管理	委員会、チーム名：	産学官連携チーム　河北慶介	2015.5.23

■行動指針（各委員会の該当する行動指針）

（1）

（2）産学官との交流を深め、連携を積極的に行い、技術士の活用を促進する。

（3）

（4）

■中期計画（3年の重点活動・施策）

27年度	28度	29年度
1. 2.支部会員へのアンケート調査・課題整理 3. 4	企業、大学、行政の課題整理	連携プロジェクト試行

■今年度（27年度）の行動計画

行動指針	業務活動名	業務活動内容	担当	スケジュール・進捗状況　P:計画検討　D:実施　C:評価報告　A:改善												備考欄
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
(2)	連携のテーマ発掘（(ア)、(イ)、(ウ)との交流・連携）	①産・学・官連携の実態(窓口）調査	長見 宮田 松本 久保 河北 (國廣)				P	D	→	→	→	→	→	→	C	企業支援チームと連携
		②課題の整理					P	D	→	→	→	→	→	→	C	
		③支部会員の専門分野・連携のテーマ発掘（企業支援チームと連携）　支部会員へのアンケート調査						P	D	→	→	→	→	→	C	
		④専門家チーム（人材登録ネットワーク）づくり						P	D	→	→	→	→	→	C	
	(ア)中小企業等の課題の整理	①企業訪問(企業支援チームと連携)	↓			P	D	→	→	→	→	→	→	→	C	〃
		②中小製造業が抱える問題の抽出・ニーズの把握				P	D	→	→	→	→	→	→	→	C	
		③ちば新事業創出ネットワークやコラボ産学官千葉支部のセミナー等への参画		P	D		D		D		D			D	C	
	(イ)行政の行政課題の把握・整理	①県・市の行政課題の抽出(産業振興課・公益法人等)				P	D	→	→	→	→	→	→	→	C	〃
		②行政(県・千葉市ほか)との意見交換会の実施				P	D	→	→	→	→	→	→	→	C	
		③行政への政策提言(高齢化社会・社会資本の老朽化対策など)				P	D	→	→	→	→	→	→	→	C	
	(ウ)大学研究テーマのシーズの整理	千葉エリアの産学連携大学研究テーマ(シーズ)の把握 ①千葉エリア産学官連携オープンフォーラム2013への参				P	D	→	→	→	→	→	→	→	C	〃
		②各大学オープンフォーラムへの参加				P	D	→	→	→	→	→	→	→	C	
		③千葉大・日本大学・千葉工大・木更津高専等との意見交換会の実施（JABEE支援対策を含む）		D		P	D	→	→	→	→	→	→	→	C	

平成27年度　行動計画・進捗管理	企業支援チーム	責任者:桑島英明	2015.6.6

■　行動指針(各委員会の該当する行動指針)

(1) 技術倫理に努め、CPDにより技術士の資質向上に努める
(2) 産・学・官との交流を深め連携を積極的に行い、技術士の活用を促進する。
(3) 企業支援、科学技術・理科支援、コミュニティとの協働を活発化する。
(4) 技術士の知名度向上および会員拡大を図る。

■　中期計画(3年の重点活動・施策)

27年度	28年度	29年度
1　企業との交流活発化 2　人材資源名簿増強と活用	1　企業との交流活発化 2　人材資源名簿増強と活用	1　企業との交流活発化 2　人材資源名簿増強と活用

■　今年度(26年度)の行動計画

行動指針N	重点活動テーマ	活　動　内　容	担　当	ｽｹｼﾞｭｰﾙ・進捗状況　P:計画検討　D:実施　C:評価報告　A:改善												備　考　欄
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1,2,3,4	企業との交流活発化	1　支部イベント(CPD研修会、見学会)を利用し、郵送、メール等による情報発信	桑島、進藤、志澤、熊田、仲野、古畑、稲葉、和田，宗方、野坂、村上、大柳、徳永、宮田、秋元，服部、鈴木、鎌倉		P	P	D									・年次大会特別講演会
						P	P	D								・見学会
								P	P	D						・科学技術講演会
									P	P	D					・企業経営者講演会
											P	P	D			新春講演会
												P	P	D		・企業支援事例
													P	P	D	・企業向け公的支援研修会
		2　企業との組織的人脈づくり		P	P	D	→	→	→	→	→	→	→	→	→	随時 (技術相談チームと連携)
2,3,4	人材資源名簿増強と活用	1　支部HPにて人材登録申請の募集。	進藤、志澤、熊田仲野、和田、徳永野坂、大柳、宮田	PD	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	目標　:140名 (BM:114→140名)
		2　支部イベント(CPD研修会、見学会等)参加者を対象に登録申請者への案内			PD	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
		3　人材名簿の活用					PD	→	→	→	→	→	→	→	→	・随時実施

平成27年度　行動計画・進捗管理（案）	技術相談チーム	責任者:　滝沢利治	2015/4/1

■行動指針（各委員会の該当する行動指針）

（2）産・学・官との交流を深め、連携を積極的に行い、技術士の活用を促進する。

・チームの目標:　　技術相談の確実な継続と、技術相談の実績の拡大を図る。

・行動項目:　1.技術相談の継続　　2.技術相談の認知度向上

3..技術相談の体制整備

■中期計画（3年の重点活動・施策）

27年度	28年度	29年度
1. 相談継続	←	→
2. 認知度向上	←	→
3. 体制整備	←	→

■今年度（27年度）の行動計画

行動指針No	業務活動名	業務活動内容	担当	スケジュール・進捗状況　P:計画検討　D:実施　C:評価報告　A:改善												備考欄
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
(2)	技術相談の継続	1-1　千葉市産業振興財団（計画/実績）	滝沢（計画担当）	←											C	
		1-2　東葛テクノプラザ　（計画/実績）	井出（計画担当）	←											C	
		1-3　事務所当番	滝沢（計画担当）	←											C	
		1-4　相談後のフォロー状況確認								↔					↔	
(2)	技術相談の認知度向上	2-1　企業へのメールによる情報発信を進める	（チームメンバー）		P											
		・東葛テクノ関連企業リストによるメール発信				↔				↔			↔			
		・千葉市企業へのメール発信の継続と内容工夫		↔			↔			↔			↔			
		2-2　新たに取り組むべき方策の検討														
		・技術相談活発化に向けた方策の洗い出しと具体化			P	↔			←						→	
(2)	技術相談の体制整備	3-1　チームの連絡会の実施	（チームメンバー）													
		・協議及び情報交換				↔				↔				↔	C	
		3-2　技術相談対応強化														
		・具体策協議（チーム連絡会）				P	→			D	←			→		

平成27年度　行動計画・進捗管理（案）	防災支援チーム	責任者：　江藤　政継	2015/4/1

■行動指針（各委員会の該当する行動指針）
（2）産・学・官との交流を深め、連携を積極的に行い、技術士の活用を促進する

■中期計画（3年の重点活動・施策）

26年度	27年度	28年度
1.体制づくり（チームの補強） 2.行政の課題整理	1.行政との連携を推進 2.テーマの定着と新規テーマ探索 3.活動推進	1.実行体制の整備・活動の定例化 2.連携プロジェクト施行

■今年度（27年度）の行動計画

行動指針No	業務活動名	業務活動内容	担当	スケジュール・進捗状況　P:計画検討　D:実施　C:評価報告　A:改善												備考欄
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
（2）	災害協定	災害応急業務の協力に関する業務協定書を自治体との締結をめざす。 ・協定書の内容検討（業務の範囲、費用負担、責任等） ・技術士会専門別技術者の登録 ・技術士会の体制整備	**花岡**、松井、尾頭、内山、江藤、大柳			P			D						C	①千葉市 ②松戸市 ③ほか
（2）	減災意識の啓発と実践	**自然**災害の減災のための意識啓発 ・**自然**災害の知識を発信する ・地域避難計画策定への技術支援	**江藤**、松井、内山、北村、秋田、岡部			P			D					D	C	①防災講演会 （9/1防災の日） ②部内CPD講演
	市民活動参加	市民活動を通じて、技術士会の存在を周知 ・発災対応型訓練への参加・支援 ・市等のイベントに出展、展示など	**江藤**、松井、吉田、北村、多田、秋田、千田				P						D		C	①船橋市 ②松戸市 ③ほか

平成27年度　行動計画・進捗管理（案）	科学・技術、理科教育支援チーム	責任者：　山下　六男	2015.5.29

■行動指針（各委員会の該当する行動指針）

（1）理科教育イベントへの参加・出展
（2）高等学校SSH, GSH助言指導
（3）千葉市科学都市戦略助言
（4）

■今年度（27年度）の行動計画

行動指針No	業務活動名	業務活動内容	担当	スケジュール・進捗状況　P:計画検討　D:実施　C:評価報告　A:改善												
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	チェック
1	「青少年のための科学の祭典」参加	「青少年のための科学の祭典」参加・出展	山本、三井	P	P	↔										
						D	C									
2	「千葉市科学フェスタ」参加	「千葉市科学フェスタ」参加・出展	山本、三井						P	↔						
										D	C					
3	千葉高校SSH協力	千葉高校SSH活動助言・ものづくり指導	山下、三井							P	↔	↔	↔			
4	千葉市教育委員会、稲毛高校GSH協力	稲毛高校GSH指定に向けた協力	山下、山本	P	↔	↔	↔	↔	D	↔	↔	↔	↔	↔	↔	